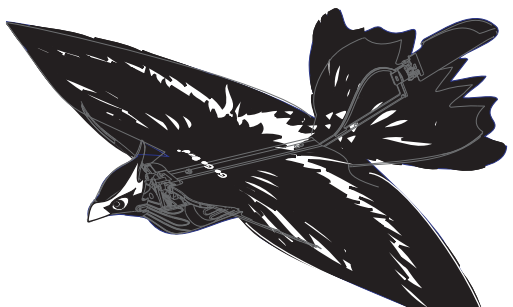


# Go Go Bird PRO



## 取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
安全に正しくお使いいただくためにも、ご使用前に必ず本書をお読みください。

### 基本スペック

本体サイズ	全長：約250mm 翼開長：約290mm	対象年齢	8歳以上
本体重量	約19g (バッテリーを取り付けた状態)	操作可能距離	約30m*2 ※ご利用する環境により異なります。
充電時間	約40分	付属品	Go Go Bird PRO本体×1 コントローラー×1 専用リチウムイオンバッテリー×2 (一つは本体に取り付け済) 専用ドライバー×1 専用USB充電器×1 日本語スタートアップガイド×1 日本語マニュアル×1(本紙)
飛行時間	約8分*1		
コントローラー電池	単四型乾電池2本(別売り)		
使用周波数帯	2.4GHz 日本電波法に沿った技術基準適合証明取得済		

\*1 飛行時間は飛ばし方や温度など環境により前後します。  
\*2 風速3.4m/s以上の場合安全のため屋外での飛行は避けてください。

●製品のデザインや色は変更になる場合があります。ご了承ください。

### 目次 - INDEX

基本スペック	1
注意・警告	3
使用上の注意	3
電波法・2.4GHzの技術基準適合証明について	3
使用周波数帯2.4GHzについて	3
01. セット内容	4
02. Go Go Bird PROの持ち方	4
03. 本体の各部名称	5
04. 本体を飛ばす前に	6
04-1.専用リチウムイオンバッテリーの充電	6
04-2.専用リチウムイオンバッテリーの装着	6
04-3.コントローラーに乾電池をセット	7
05. ペアリング	7
06. 飛ばし方	8
その1: リモコンによる羽ばたき開始	8
その2: 本体のみでの羽ばたき開始	9
07. 操縦方法	10
08. LEDインジケータ色の変更	11
09. フライトモード	11
10. 手動での飛行速度の切替	12
11. バッテリー残量	13
12. 操作に慣れたあとのテクニック	14
13. FAQ	15
14. トラブルシューティング	16
15. 別売り交換部品	16
保証書	16

### 注意・警告 下記の内容は人への危害、財産の損害を防止するため必ずお守りください

■本製品の対象年齢は8歳以上です。■小さな部品で構成されており、誤飲・窒息の危険がありますので小さなお子様には絶対に与えないでください。■乳幼児の手の届かない場所に保管してください。けがや思わぬ事故の原因となります。■充電電池を誤使用すると発熱・破裂・発火・液漏れを起こす可能性があり大変危険です。濡れた後に充電などで絶対にショートさせないでください。■充電は必ず目の届く場所で行ってください。■充電電池を廃棄する場合は各自治体の廃棄処理指示に従ってください。■本製品の端子や機器の接続部分にゴミやホコリ、ペットの毛などの異物が付着した状態でご使用されますと大変危険です。ご注意ください。■ショートによる発火、火災、やけどの原因となります。■機器への接続は確実に行ってください。差し込みが不完全な場合、発火や感電、ショートの原因となります。■端子部に金属類や異物を差し込まないでください。ショートや発熱、発火の原因となります。■分解・改造・修理をしないでください。発熱、発火、やけど、感電の原因となります。■加熱したり火に近づけたりしないでください。けがや思わぬ事故の原因となります。■濡れた手で端子部に触れないでください。感電のおそれがあります。■風呂場など、水分や湿気の多い場所では使用しないでください。発熱や発火、感電のおそれがあります。■本製品を使用中に布や布団でおおったり包んだりしないでください。熱がこもり、火災や故障の原因となります。■使用中、異常に熱くなる、異臭がする、煙が出る、その他の異常を感じた場合は直ちに使用を中止してください。方かこのような現象が起きた場合は素手で触ったりしないでください。やけどやけが、発火、事故の原因となります。■プラグやコネクタは種類、向きを確認して真っ直ぐ抜き差しをしてください。コネクタの形状が異なる機種には使用できません。無理に接続しないでください。■専用バッテリーを本体や充電器から取り外す際は、必ずまっすぐに取り外してください。無理に差し込んだり引き抜かないでください。故障の原因となります。

### 使用上の注意 ご使用前にご確認ください

■飛行させる場合は、その場所のルールに則って行ってください。■対象年齢は、8歳以上となっております。小さなお子様がお遊ばしの際は、必ず大人の方が一緒に付き添って遊んであげてください。■本体が小型で風の影響を受けやすいため、強風時(目安として風速3.4m/s以上)での飛行は控えてください。■リチウムイオンバッテリーは正しく本体に装着し丁寧に取り扱いしてください。濡れた手で触ったり、乱暴に扱うことは危険ですのでおやめください。■必ず専用充電電池をご使用ください。他社製の充電電池をご使用になれません。■主翼や尾翼部のフィルムが破損すると飛行できなくなりますので、取り扱いの際は主翼の下側、鳥のお腹の部分か尾部のハンドルをやさしく持つようしてください。■本製品の使用目的以外での使用はしないでください。■本製品はすべての環境でご使用いただけることを保証するものではありません。■本製品を使用する前に必ず本体とコントローラーに破損箇所がないか確認してください。■安全のため、破損や変形をした製品は使用しないでください。■使用後は必ず本体および本体とコントローラーの電源をOFFにしてください。■直射日光や湿気、静電気や磁気などを避け極端な温度状況下での保管や使用は避けてください。■本製品や接続機器に負担をかけるような使い方や誤った使い方は事故や故障の原因となりますので絶対にお止めください。■使用中に強い衝撃を与えたり、乱暴に投げたりしないでください。■本製品が傷ついたり破損した場合、また経年劣化による変質、機能低下などの現象を感じたときは直ちに使用を中止してください。それらに起因する故障やトラブルに関して当社は一切の責任を負いません。■USB充電器と各機器を接続する際は、機器の取扱説明書をよく読んでから行ってください。■記載されている会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。■本製品の仕様や外観などは改良のため予告なく変更する場合があります。■上記の内容を必ずよく読んでください。上記の内容に反した使い方や誤った使い方をされた場合、当社では一切の保証や責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

### 電波法・2.4GHzの技術基準適合証明について

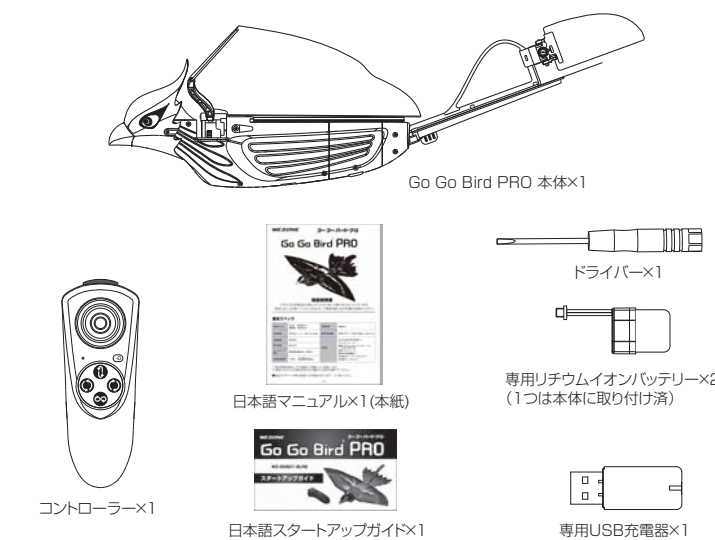
■本製品は技術基準適合証明を取得し、「技術マーク」がついております。この技術基準適合証明印字を剥がしたり汚したりしないでください。■日本国内では技術適合証明試験を受け、承認番号を記載した印字のある製品のみ使用することができます。■海外仕様の直輸入品などは改良のため印字のない製品を日本国内で使用すると電波法違反になる可能性があります。

本体：(回) 211-200310 コントローラー：(回) 211-200309

### 使用周波数帯2.4GHzについて

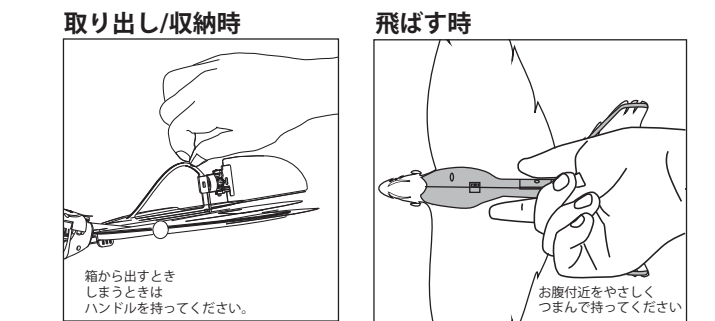
■本製品の使用周波数帯は2.4GHzです。この周波数帯は車などのラジコンのほか、電子レンジ、無線LAN、ゲーム機や携帯電話で使われるBluetoothなど多くの機器に使用されています。そのため、周囲に同じ帯域で干渉し合ったりノイズになり誤動作などの原因になる場合があります。■本製品を使用する前にペアリングが正常にできるか、他の機器から影響を受けている、または影響を与えていないかを確認してください。

### 01. セット内容



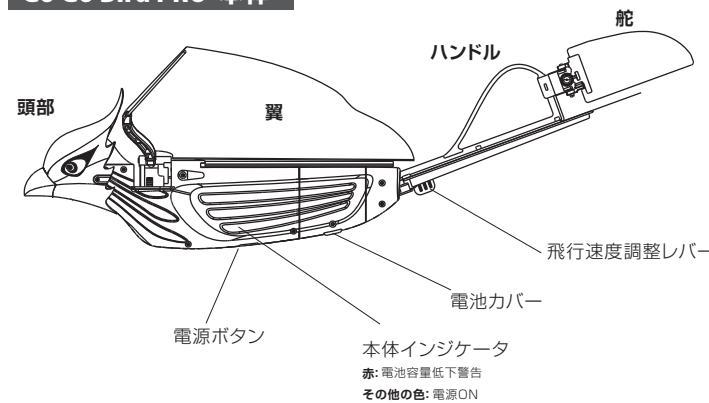
もしGo Go Birdやコントローラー、その他アクセサリ類が取り出しにくい場合は、トレーを押さえながら裏側から押し出すようにして取り出してください。

### 02. Go Go Bird PROの持ち方

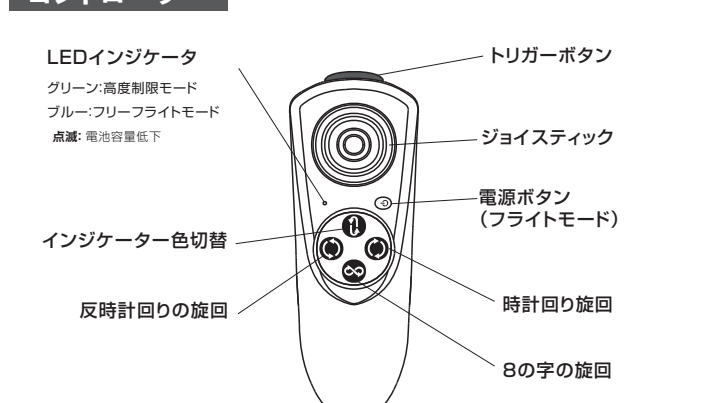


### 03. 本体の各部名称

#### Go Go Bird PRO 本体



#### コントローラー

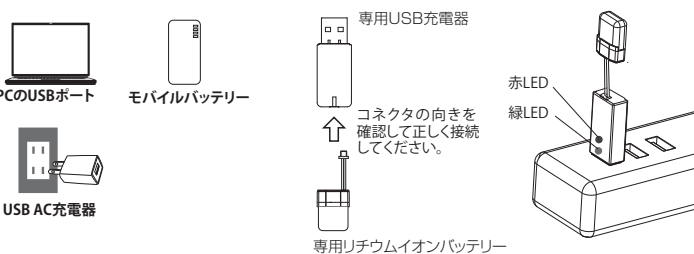


### 04. 本体を飛ばす前に

#### ◆使用前のセッティング方法

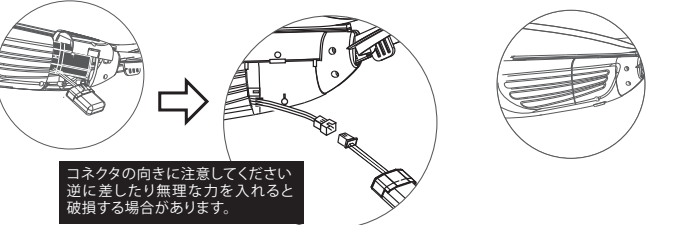
#### 04-1.専用リチウムイオンバッテリーの充電 (※以下専用バッテリー)

専用USB充電器で専用バッテリーを充電します。充電器の赤ランプが点灯している場合は充電中、赤ランプが消えて緑ランプだけになれば充電完了です。



#### 04-2.専用リチウムイオンバッテリーの装着 (※以下専用バッテリー)

- Go Go Bird PROフタを開けて、向きに注意して、専用バッテリーのコネクタを接続してください。
- 専用バッテリー接続後はケーブルとバッテリーをうまく収納してしっかりとフタを閉めてください。

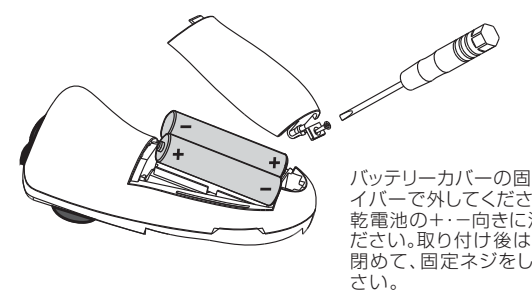


リチウムポリマー電池について  
本製品は、充電式リチウムポリマー電池を使用しています。寿命がきて使用済みの充電式電池を貴重な資源として再利用するためにリサイクルにご協力ください。短分の際は各自治体の指示に従ってください。

- 充電時の注意:
- 充電するときは、見通しがよく風通しの良い場所にバッテリーを置いて充電してください。熱がこもる場所は避けてください。
  - 充電時は大人が監視をして、目の届くところで行ってください。
  - 飛ばした後にバッテリーの表面温度が高い場合は充電しないでください。バッテリーが冷えていない状態で充電するとバッテリーが膨張したり、火災を引き起こすような場合もあります。
  - 充電は必ず付属の専用USB充電器を使用してください。
  - 長期間使用していないバッテリーは充電できなくなる場合があります。

#### 04-3.コントローラーに乾電池をセット

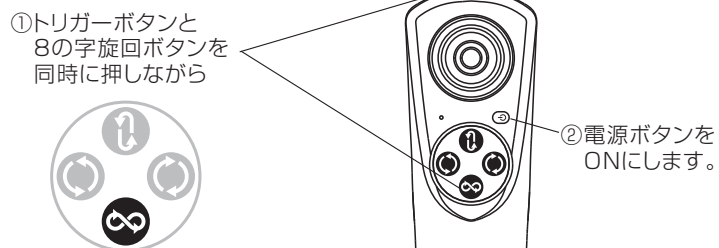
リモコンに単四型乾電池2本(別売り)をセットします。



### 05. ペアリング

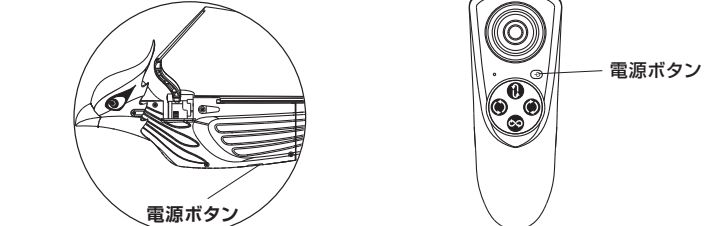
#### コントローラーとGo Go Bird PRO本体のペアリング方法(初回のみ)

Go Go Bird PRO本体の電源ボタンを一度押し、緑色のLEDインジケータが点灯していることを確認します。コントローラーの電源が切れている状態で、コントローラーのトリガーボタンと(回)ボタンを同時に押しながらコントローラーの電源ボタンを押します。Go Go Bird PRO本体のLEDインジケータが点滅したらペアリング完了です。



### 06. 飛ばし方

#### 電源のON/OFF

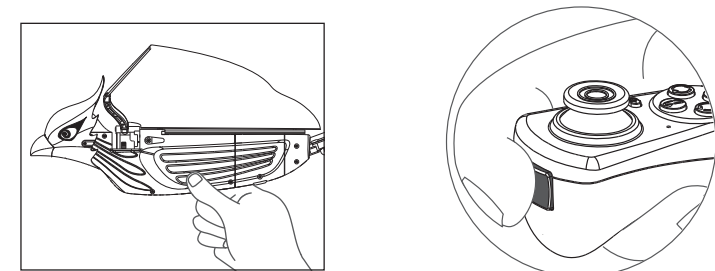


《Go Go Bird PRO 本体》  
Go Go Bird PRO 本体下の電源ボタンを一度押しとONになりLEDインジケータが点灯します。もう一度電源ボタンを押すとLEDインジケータが消灯しOFFになります。

《コントローラー》  
コントローラーの電源ボタンを一度押しとONになりLEDインジケータが点灯します。電源ボタンを長押しするとLEDインジケータが消灯しOFFになります。

#### その1:リモコンによる羽ばたき開始

Go Go Bird PROのお腹の部分を持ち、コントローラーのトリガーボタンを1回押し羽ばたきを始めたら、高い位置からやさしく前に押し出してください。もう一度コントローラーのトリガーボタンを押すと羽ばたきを停止します。



Go Go Bird PROのお腹部分をそっと持ってください。 羽ばたきのON/OFF



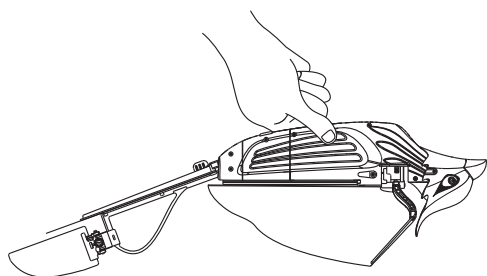
## その2:本体のみでの羽ばたき開始

Go Go Bird PROのお腹の部分を持って水平状態にし、水平のまま約30cm真下方向に引き下げると羽ばたきを始めます。高い位置からやさしく前に押し出して、飛行開始です。羽ばたいている状態でGo Go Bird PROを上下逆さまにすると羽ばたきを停止します。



### コツ!

その1、その2どちらの方法でも強く投げけるのではなく、手を上に伸ばしてなるべく高い位置から前にやさしく押し出すようにするのがコツです。高めの位置から手を離して飛行を始めることで高度維持センサーが働き、より長い飛行が楽しめます。



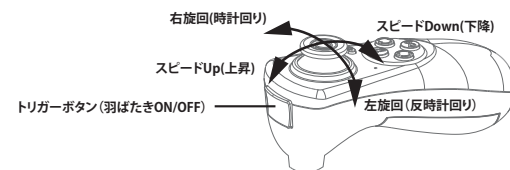
-9-

## 07. 操縦方法

Go Go Bird PRO が離陸したらコントローラーを使って操縦します。コントローラーの操作をしていない状態では、手を離れたときの高度を維持し、障害物を避けながら前方に飛行しようとしています。左右、上下（スピードUp/Down）または旋回飛行させたい場合にはコントローラーで操作を行ってください。

### ジョイスティックの操作方法

ジョイスティック 《↑》	スピードUp(上昇)
ジョイスティック 《↓》	スピードDown(下降)
ジョイスティック 《←→》	左旋回(反時計回り)/右旋回(時計回り)



### ジョイスティックの下にある3つのボタンの機能

	時計回りに円を描いて飛行します。
	反時計回りに円を描いて飛行します。
	8の字飛行



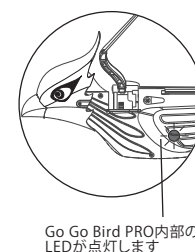
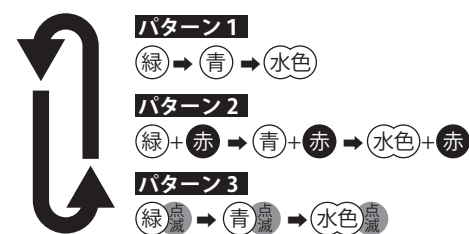
-10-

## 08. LEDインジケータース色の変更

コントローラーのLEDカラー変更ボタンを押すごとに、Go Go Bird PRO本体のインジケータース色の色が変わります。複数の機体を飛ばすときは識別のため、それぞれ異なる色に設定すると便利です。

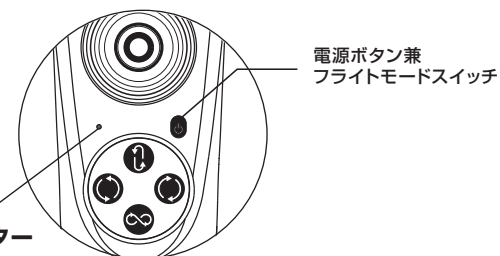
	LEDインジケータース色切替
--	----------------

ボタンを押すごとに3つのパターンが切り替わります。



## 09. フライトモード

- ◆コントローラーの電源を押して ON にしたあとに、Go Go Bird Pro 本体の電源を入れると短押しでフライトモード切り替えができます。
- ◆初期設定ではグリーン色の「高度制限モード」が点灯します。初心者はこのモードで練習してください。約3mの高度を保ちながら飛行するので高く飛びすぎません。
- ◆短押しでブルーの「フリー飛行モード」になり高度制限なく飛行することができます。操作に慣れてきたらフリー飛行モードでおたのしみください。



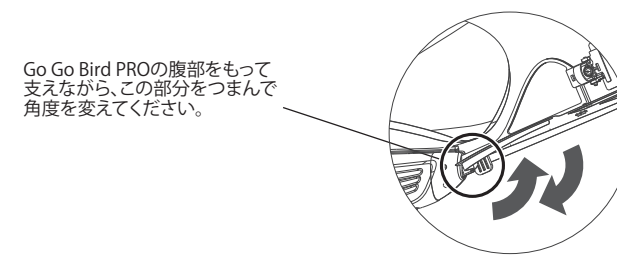
### LEDインジケータース

グリーン:高度制限モード  
ブルー:フリーフライトモード

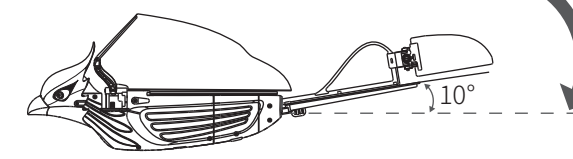
-11-

## 10. 手動での飛行速度の切替

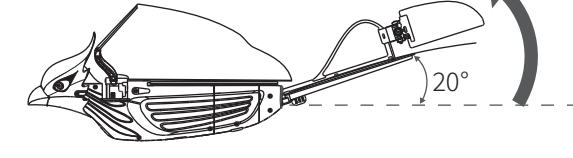
Go Go Bird PRO 本体尾部の角度を切り替えることで速度モードを変更ができます。尾部を下に移動させてフラットにすると高速モード、尾部を上向きに移動させると低速モードです。コントローラーにあるジョイスティックを上下させることでも飛行スピードの調整はできます。



### 図1:高速モード 尾部を下に移動させてフラットにする。



### 図2:低速モード 尾部を上向きに移動させる

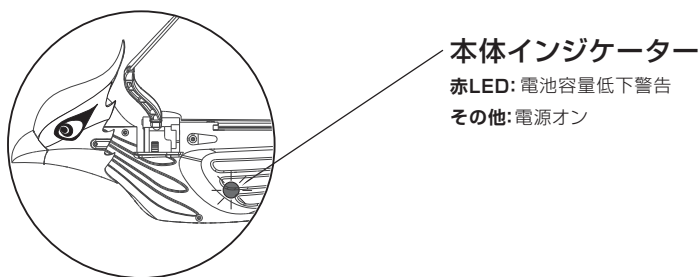


-12-

## 11. バッテリー残量

### 《Go Go Bird PRO本体》

Go Go Bird PRO 本体のLED インジケータースが赤く点灯した場合はバッテリー残量が低下しているため、すぐに着陸させバッテリーの交換または充電を行ってください。



### 《コントローラー》

コントローラーのLEDインジケータースが点滅した場合はバッテリー残量が低下しているため、すぐに着陸させて新しい単四型乾電池2本と交換してください。

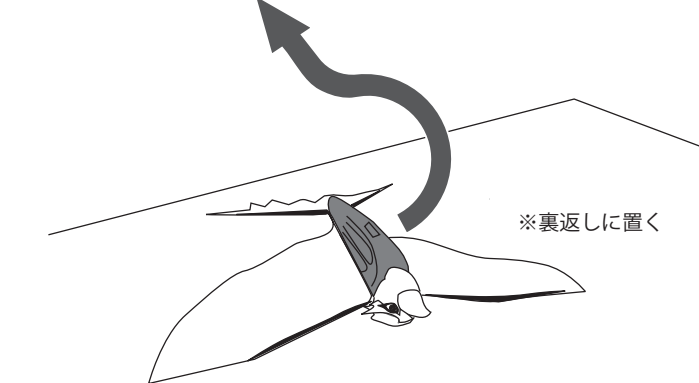


-13-

## 12. 操作に慣れたあとのテクニック

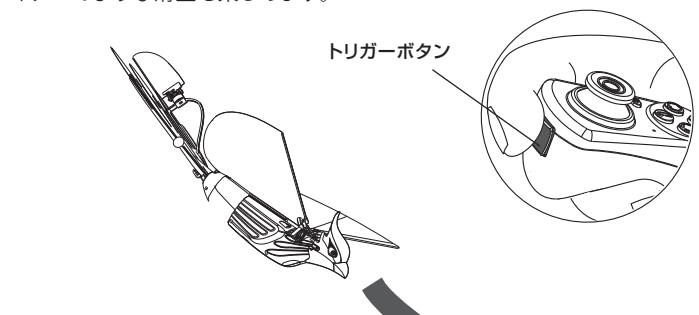
### その1:テーブルからの離陸 …慣れてきたら玄人好みのこの方法に挑戦

机の上にGo Go Bird PROを裏返しに置きます。コントローラーのトリガーボタンをダブルクリックの要領で2回押すと、あら不思議。Go Go Bird PROが宙返りして飛び立ちます。



### その2: グライダー飛行

空中で一瞬トリガーボタンを押し、羽ばたきを一時的に停止させればグライダーのような滑空も楽しめます。



-14-

## 13. FAQ

### 質問1:電池は何回程度使用可能ですか?

回答1:使用環境により大きく前後しますが、目安として100サイクル(充電をセットとして100回程度)使用いただけます。

### 質問2:Go Go Bird PROの取り扱いについて注意することがありますか?

回答2:主翼や尾翼部が破損すると飛行できなくなりますので、取り扱いの際は主翼の下側、鳥のお腹の部分か尾部のハンドルをやさしく持つようにしてください。箱から取り出す時、遊び終わって収納する時にも主翼と尾部は持たず、尾部にあるハンドルをやさしく持つようにしてください。主翼や尾翼部は高温や鋭利なものに弱いのでご注意ください。

### 質問3:複数台のGo Go Bird PROで遊ぶ際に注意すべきことがありますか?

回答3:複数台で遊ぶ場合は必ず一台ずつ順番にペアリングを行ってください。複数台の電源を同時にに入れてペアリングを行わないでください。

### 質問4:Go Go Bird proで遊ぶ際に注意すべきことがありますか?

回答4:以下について注意して使用してください。

1. 飛行場や政府施設など飛行が禁止された場所での飛行はできません。
2. 飛行させる場合は、その場所のルールに則って行ってください。
3. 通行人や壊れやすいもの、交通量の多いところでの飛行は危険ですので控えてください。
4. 人や物にぶつからないよう広い空間で使用し、もしぶつかりそうな場合はすぐにコントローラーで停止できるようにしてください。
5. 遊ぶ際は木や屋根などに引っかかってしまわないように十分ご注意ください。
6. 雨や水がかかる場所での使用は事故や故障の原因となり危険ですのでおやめください。
7. バッテリーの残量にはご注意ください。バッテリー切れによる不意の墜落にご注意ください。また、フル充電での飛行時間は約8分です。
8. 同じ2.4GHzの電波が多く飛び交っている環境で使用されますと通信が不安定になる場合があります。
9. 本体が小型で風の影響を受けやすいため、強風時(目安として風速3.4m/s以上)の飛行は控えてください。
10. リチウムイオン電池は正しく本体に装着し丁寧に取り扱ってください。濡れた手で触ったり、乱暴に扱うことは危険ですのでおやめください。
11. もし本体に破損が見られる場合にはすぐに使用を中止してください。

### 質問5:Go Go Bird PROの対象年齢は何歳ですか?

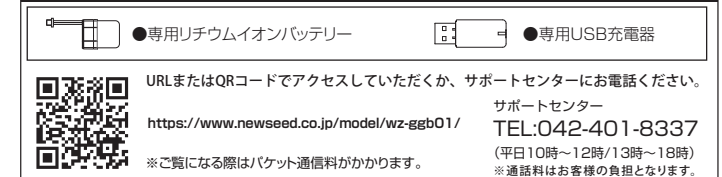
回答5:8歳以上となっております。小さなお子様遊ぶ場合は、必ず大人の方が一緒に付き添って遊んであげてください。

-15-

## 14.トラブルシューティング

問題	原因	対処法
本体が動かない	コントローラー/本体のスイッチが入っていない	コントローラー/本体のスイッチをONにしてください。
	コントローラー/本体の電池が消耗している	コントローラーおよび本体バッテリーの充電、または交換をしてください。
	本体の電池が正しく入っていない	コネクタが正しく接続されているか確認してください。
本体専用バッテリーの充電ができない	正しくペアリングができていない	コントローラーと本体の電源を入れ直し再度ペアリングしてください。
	専用USB充電器がしっかりと接続されていない	専用USB充電器のコネクタを再度正しく差し込み直してください。
コントロールができない 正しく離陸しない まっすぐ飛ばない あきらかな誤動作をする	充電元の電源が入っていない	PCやモバイルバッテリーなど接続先の電源を入れてください。
	正しくペアリングができていない	電源をOFFにして再度正しくペアリングをやり直してください。
	バランスが不安定	羽などに破損部分がないか破損していないか確認してください。
急にコントロール制御不能になった	複数台同時にペアリングをしている	1台ずつペアリングをしてください。
	羽、その他の箇所が破損している	使用を中止してください。
	気温が低すぎる	気温が低いと電池の性能が低下します。暖かい室内で操作してください。
	遠くに飛ばし過ぎて電波が届いていない	操作可能範囲の約30m以内で操作してください。環境により距離は異なります。安全のためなるべく近くで飛ばして遊んでください。
電波干渉を受けている	バッテリー残量がわずかになっている	充電してください。
	電子レンジや、同じ周波数の電波が出ていない場所を選んでください。	電子レンジや、同じ周波数の電波が出ていない場所を選んでください。

## 15.別売り交換部品



販売元 株式会社 Newseed

〒206-0034 東京都多摩市鶴牧3-2 プリア多摩センター1F  
TEL:042-401-8337(平日10時~12時/13時~18時)  
E-mail:support@newseed.co.jp

-16-

200922